

タマスタ筑後で町をPR！ 筑後七国ウィーク

7月の7日間、タマスタ筑後に筑後七国が日替わりで登場する「筑後七国ウィーク」が行われ、広川町は最終日の27日(金)に登場しました。球場前で町の特産品を販売したり、町内の団体「オリオリフラオハナ」が試合前にフラダンスを披露したり、インニング間に観客へ特産品をプレゼントしたりと、訪れた人々に広川町をアピールしました。

始球式にはなんと、渡邊町長と広川まちちゃんが登場！まち子ちゃんが投げたボールは大きく曲がってしまったものの、会場を盛り上げることができました。



ピッチャー広川まち子、バッター渡邊町長の始球式



フラダンスで会場を盛り上げました



小川2軍監督へ町の特産品ぶどうを贈呈



家族で農業を体験 親子ほうさくクラブ

7月15日(日)、はなやぎの里で「親子ほうさくクラブ」の開講式が行われました。幼児〜小学生の子どもとその家族を対象としたもので、自分たちで育てた野菜の収穫など、親子体験や食育を通して家庭教育の充実を図る講座です。

初日の前半は、ももこ先生による親子のふれあい活動。体操やボール遊び、牛乳パックを使ったおもちゃづくりなどを行いました。

後半はサツマイモの苗植え。真夏日だったこともあり、運動公園近くの農園に一人一株ずつ植えました。

この講座は年間を通して行われ、来年2月、閉講式を迎える予定です。

瑞宝双光章を受章

当条区 野田 昶生さん



4月、当条区の野田昶生さんが永年にわたる労働行政事務功労を認められ、瑞宝双光章を受章しました。6月の祝賀会では、大勢の参加者からお祝いの言葉が述べられました。

【略歴】平成4年に福岡中央労働基準監督署長を退職後、当条区長、公平委員会委員・委員長などを歴任

長崎のチームと交流

広川イーグルス



7月21日(土)と22日(日)、長崎県杵岐市で夏合宿を行い、地元の少年野球チーム「那賀少年野球クラブ」、「盈科少年軟式野球クラブ」と交流試合をしました。

●部員募集中！広川球場バックネット側へ体験にお越しください。

圃監督 鶴

☎080・3974・1117

硬式野球で東アジア大会に出場！ 広川中 岩田心夢さん



広川中1年の岩田心夢さん（北新代区）が8月16日（木）～21日（火）、宮崎県で開催された「東アジアU-15 ベースボール宮崎大会2018」に九州女子選抜リトルシニアとして出場しました。

岩田さんはお兄さんの影響で野球を始め、今は福岡広川リトルシニアで練習しています。みんなに伝えたいこととして、「硬式野球をしている女子が少ないので、もっとたくさんの方に福岡広川リトルシニアに入ってもらいたい」とかわいい笑顔で語ってくれました。

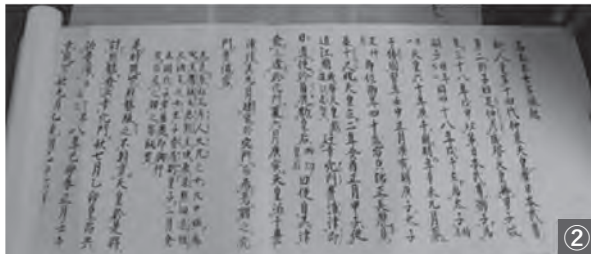
なお、岩田さんには広川町の青少年の健全育成を目的に寄与される「広川町青少年人材育成補助金」が贈られました。

新たな町指定文化財が誕生

あかがり地蔵、高良玉垂宮縁起



8月1日（水）、新たに2件の町指定文化財が登録されました。
第19号は、長延区の「あかがり地蔵」（写真①）。板石をえぐることで身光や輪光が表現されており、右手に錫杖、左手に宝珠を持ちます。筑後地方にある応永地蔵の一つと考えられています。
第20号は、個人所蔵の「高良玉垂宮縁起」（写真②）。（写真②）。高良大社縁起に係る貴重な資料で、戦国時代末、大祝保清によって書かれたと推考されています。



子どもたちは物語に夢中！

図書館夏祭り 2018



7月22日（日）、町民交流センター「いこつと」で夏休み子ども企画「図書館夏まつり」が行われました。前半はおはなしの会「たまたまこ」によるわらべうたやパネルシアター、後半はアニメ映画の上映があり、身を乗り出して楽しむ子どもたちの姿が見られました。

みんなで環境整備

川瀬区まちづくり委員会



7月8日（日）、壮年会や老人クラブ、五役、女性の会、少年団役員など、総勢47人で地域の環境整備を行いました。松ノ木前駐車場花壇の花植え、お宮周辺の樹木の整枝・選定などにより、区内をきれいにすることができました。川瀬区まちづくり委員会委員長

支えてくれたみんなに感謝

子ども会リーダー研修会

8月3日(金)～5日(日)、福岡県立少年自然の家「玄海の家」で、2泊3日の子ども会リーダー研修会が行われました。当日は小学5～6年生や中学生、高校生、社会人(ボランティア団体「推進部」の皆さん)など、計82人が参加。「愛々みんなに39」をテーマに、野外炊飯やスポーツ大会、海水浴、キャンプファイヤーなどを楽しみました。

小中学生は最終日、親への感謝の気持ちを含めた手紙を執筆。家族と離れて過ごした時間を思い返しながらかして頑張ってください！



エンジンの仕組みを学ぼう！

総合クラブひろかわ

8月11日(土)、町民交流センター「いこっと」で夏休み自然科学体験教室「スターリングエンジンとは何だろう？」が行われました。総合クラブひろかわの主催で行われたもので、当日は小中学生やその保護者など、31人が参加。グループごとに2種類(ビー玉と空き缶)の簡易スターリングエンジンを作り、エンジンの動く仕組みを学びました。

スターリングエンジンとは、空気の「熱したら膨張し、冷やしたら縮む」という性質を利用したもの。なかなか動かさず細かい調整を繰り返す参加者や、詳しい仕組みを大人にたずねる子どもたちの姿が見られました。



世界に一つのスタンドづくり

図書館プチ講座

7月28日(土)、町民交流センター「いこっと」で図書館プチ講座「ペットボトルでスタンドを作ろう！」が行われました。当日は小学生約20人が参加し、八女市立教育研究所長の陶山さんから教わりながら、世界に一つだけのスタンドを作りました。

参加者は2つに切ったペットボトルに、さまざまな色のセロハンを貼付。自分が思い描くスタンドになるよう、真剣にセロハンを切ることもたちの姿が見られました。中には季節を先取りしてハロウィン仕様にする子や、セロハンを切り貼りせずに飾りを作る子もいて、大人も驚くような作品が出来上がりました。



まちのわだい

ミクロネシア連邦から広川町へ アジア太平洋子ども会議・イン福岡



7月17日(火)～22日(日)、ミクロネシア連邦の子どもたち4人と引率者が広川町を訪れ、ホームステイをしながら町内の人々と交流しました。

今年にはミクロネシア連邦と日本の国交樹立30周年ということもあり、滞在初日である17日には記念パーティーを実施。広川中学校吹奏楽部の演奏や広川まち子ちゃんの登場のほか、町内の子どもたちとミクロネシア連邦の子どもたちがそれぞれパフォーマンスを披露するなど、会場は大いに盛り上がりました。

滞在中は、ホストファミリーと一緒に小学校へ登校したり、交流会を楽しんだり、広川でしかできない体験をしました。

ミクロネシア連邦の子どもたちは22日に帰国。空港でホストファミリーと抱き合っ



水をきれいに保つには？ 智徳区 夏休みきらめき学習

7月21日(土)～8月25日(土)、町内各地の公民館で「夏休みきらめき学習」が行われました。毎年小学生に大人気のイベントで、竹細工やスノードーム作り、そば打ち体験、ハイキングやスポーツなど、さまざまな企画が実施されています。

8月7日(火)の智徳区きらめき学習では、(一財)福岡県浄化槽協会による環境学習が行われ、汚れた水はどのようにきれいにするのか、水をきれいに保つにはどうするべきか、などを学びました。顕微鏡で微生物を観察する実験では、普段は目に見えない生物が動く様子を見て、驚きの声が上がっていました。

